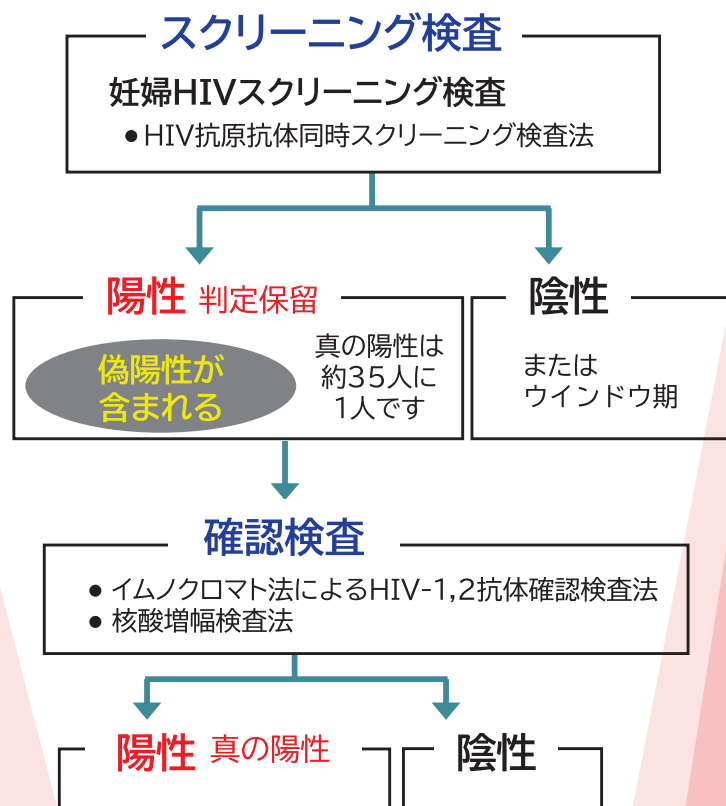


妊婦HIVスクリーニング検査 実施マニュアル

～妊婦検査に関わる医療従事者の方々へ～

妊婦HIV検査は、妊娠における感染の早期発見や、HIV母子感染を予防する上で重要ですが、検査実施時にスクリーニング検査のみでHIV感染と診断・告知を行ったことで問題となるケースが報告されています。

本マニュアルは、医療従事者がスクリーニング検査で陽性結果が出た妊産婦について、対応と確認検査を行う手順をステップごとに説明したものです。



妊婦に対してHIV検査を実施する場合には、HIVスクリーニング検査では、一定の割合で偽陽性が生じうることをふまえ、確認検査の結果が出ていない段階での説明方法について、十分工夫するとともに、検査前及び検査後のカウンセリングを十分に行うこととプライバシーの保護に十分配慮するように周知徹底願いたい。

厚生労働省より全国自治体主管、日本産婦人科学会へ平成19年6月に送付された通達文の抜粋

エイズ診療拠点病院

- 拠点病院診療案内:<https://hiv-hospital.jp/>

厚生労働行政推進調査事業費補助金
(エイズ対策政策研究事業)
HIV感染症の医療体制の整備に関する研究班



参考資料

- 診療におけるHIV-1/2感染症の診断ガイドライン2020版
(日本エイズ学会・日本臨床検査医学会 標準推奨法)
日本エイズ学会:<https://jaids.jp/guidelines/>
- HIV母子感染予防対策マニュアル
- 妊婦HIV検査(スクリーニング検査)で結果が陽性だった方へ
HIV感染妊娠と母子感染予防:
<https://hivboshi.org/manual/index.html>



発行：令和7年度厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業「HIV感染者の妊娠・出産・予後に関するコホート調査を含む疫学研究と情報の普及啓発方法の開発および診療体制の整備と均てん化のための研究」班（研究代表者：吉野直人）
分担研究「多様な世代の国民向けHIV感染妊娠の情報啓発アプローチの実践と基盤開発に向けた研究」班（研究分担者：高野政志）
改訂担当：高野政志、鈴木ひとみ、山田里佳 問い合わせ先：hivboshi@gmail.com 発行年月：2025年5月

Step1

スクリーニング検査を実施するときに説明を行います

説明の流れ(例)

- ① 妊婦検査にはエイズの原因となるHIVのスクリーニング検査が含まれています。
- ② HIVスクリーニング検査が陰性であれば、(過去2か月前までは) HIVに感染していないことになります。
- ③ HIVスクリーニング検査が陽性と出てもHIV感染しているとは限りません。詳しい検査(確認検査)を受ける必要があります。

検査前の説明について

- 検査前に、結果が陰性または陽性の場合について簡単な説明を行うことで、医療者・妊婦双方にとって結果通知時の落ち着いた対応に繋がります。
- 確認検査の実施手順を事前に確認・決定し、結果説明時にスムーズに説明できるよう準備を行います。

Step2

スクリーニング検査が陽性であることを説明し、確認検査を行います

説明の流れ(例)

- ① スクリーニング検査で陽性でした。
 - (1) 当院でこれから確認検査を行います。
 - (2) 当院で確認検査を実施することができないため、検査可能な医療機関を紹介します。
- ② スクリーニング検査では偽陽性といって一定の割合でほんとうは感染していなくてもスクリーニングで陽性となることがあります。
- ③ スクリーニング検査で陽性となった方が確認検査で真の陽性と判定されるのは、約35人に1人です。確認検査では採血をして7-10日ほどで最終結果が出ます。
- ④ もしHIV感染と確定しても専門的治療により妊娠を継続し出産が可能です。しっかりと治療すれば母子感染はほぼ防ぐことができます。

スクリーニング検査の結果説明について

- スクリーニング検査陽性時は、説明時のプライバシーに配慮し、不必要な不安を与えないように留意することが重要です。

※ 参考資料:「妊婦HIVスクリーニング検査で結果が陽性だった方へ」
<https://hivboshi.org/manual/index.html>

Step3

確認検査の結果を説明します

説明の流れ(例)

- ① (1) 確認検査で陰性でした。あなたはHIVに感染していません。
(2) 確認検査が陽性でした。あなたはHIVに感染しています。
- ② 専門病院に紹介します。当院より専門病院の内科と産婦人科へ予約をします。HIVは治療をすれば、死に至る病ではありません。
生活や仕事も今までと変わらず続けることができます。また母子感染はほぼ予防することができます。

確認検査の結果説明について

- 確認検査の結果、HIV感染が確定した場合でも、子どもに感染させずに出産できること、治療法の改善により、日々の生活や仕事も今まで通り継続できることを伝えます。